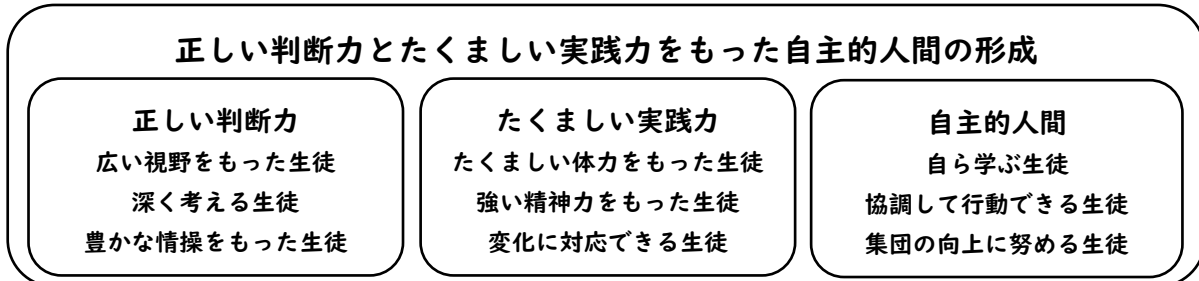


埼玉大学教育学部附属中学校・新入学者の受け入れ方針

本校では、次のような生徒の形成を目指します。

本校は、「正しい判断力とたくましい実践力をもった自主的人間の形成」を学校教育目標としています。その目標を実現する生徒とは、次のような生徒の姿です。



本校において、この目標は半世紀以上変えておらず、むしろ「複雑性」や「多様性」がキーワードとなっている現代世界において、その意義がますます高まりつつあると私たちは理解しています。

本校では、次のような教育を行います。

- ・全ての教科等において「主体的・対話的で深い学び」を実現する教育
- ・豊かな道徳性を養う教育
- ・個別のテーマを自らの関心に即して深く掘り下げる教育
- ・自他の多様なあり方を尊重し、協働して活動をつくりあげることがを支援する教育
- ・自分を深く理解し進路を選択する力を育成する教育

本校では、次のような人が入学することを望んでいます。

- ・小学校時代に主体的に学習に取り組み、意欲的に学校生活を送ってきた人
- ・自ら学ぶこと、考えることが好きな人
- ・友人とともに対話し、協働的な活動を行うことが好きな人
- ・創造的な中学校生活にチャレンジしてみたいと願っている人
- ・何事にも全力で取り組む意欲がある人

本校では、次のような入学検査を実施します。

一般入学検査

- ・小学校において作成された「入学志願者報告書」を、主体性・多様性・協働性の観点から総合的に評価します。
- ・基礎的な学力を調べるために、国語と算数の学力検査を行います。
- ・主体性や表現力、コミュニケーション能力を見るために、集団討論を行います。

帰国生徒入学検査

- ・出身学校において作成された「入学志願者報告書」を、主体性・多様性・協働性の観点から総合的に評価します。
- ・基礎的な学力を調べるために、国語と算数の学力検査を行います。
- ・思考力や表現力を見るために、作文による検査を行います。
- ・本校への志望動機などを確認するために、入学志願者及び保護者の個人面接を行います。